



データで見る 北陸の農林水産業

10月18日は「統計の日」です。

今回の消費者の部屋では、統計調査結果から見える
北陸や各県（地域）の農林水産業の特徴を紹介します。

開催
期間

令和6年10月1日(火)～10月31日(木)
月～金曜日 9時～17時 祝日を除く
(最終日は14時まで)

開催
場所

金沢広坂合同庁舎 1 階
「消費者の部屋」

(金沢市広坂2丁目2番60号)

※ JR金沢駅から香林坊方面バス約10分
「香林坊」バス停下車徒歩5分



○お問合せ先○
北陸農政局消費・安全部
消費生活課
☎076-232-4227



展示概要

調査の方法

水稻の収穫量をどのように調べているのか紹介します。



農業経営体の状況

農業経営体の数や経営面積はどれくらい変化しているのか紹介します。



農産物の収穫量

主な農作物の収穫量はどれくらいなのか紹介します。



農林漁業の産出額

農林漁業の生産物を金額にするとどれくらいなのか紹介します。



「統計データでふるさと再発見」

北陸農政局管内の特徴ある地域をデータや地図で紹介します。

これらについて、表やグラフ、見える化地図を使って紹介します。

野菜や果物などをたくさん提供している地域



「統計の日」について

国民の皆様に統計調査への理解と関心を深めていただき、調査へより一層の協力をいただくことを目的に、昭和48年、政府によって定められました。

10月18日は、我が国で最初の近代的生産統計である「府県物産表（農林水産物と鉱工業生産物の生産高をまとめたもの）」に関する太政官（だじょうかん）布告が公布された日（明治3年）にちなんで制定されました。